



Festina lente

2016 1月号
Highlights

- 新生徒会の役員が決定しました。
- 昨年に続き、多くの小学生が受験。
- WYSHの授業、とても有意義でした。
- 生徒がつける教員アンケート結果！

第31期生徒会執行部 2015. 12. 22.

新年のご挨拶

理事長 成瀬輝一

新年のご挨拶 理事長 成瀬輝一	1
第31期生徒会の紹介 28年度岩田中高入試について	2
生徒指導部より 生徒指導主任 阿部順三	3
特活より～部活の報告～ 特活主任 池邊和則	4
保健室より(WYSH)野村めぐみ	5
カウンセリングルームより スクールカウンセラー 林智一	6
授業アンケート結果 教頭 児玉洋司	7
寄付金募集のお知らせ	8



↑ 中学入試 2016年1月4日(月)実施



明けましておめでとうございます。

新年早々、四、五日に中学の入学試験、二八六名という大勢の受験生をむかえ、各試験教室はきびしい雰囲気でした。八日は三期の始業式、毎年の事とはいえ、あわただしい年の始まりです。

いよいよ一六、一七日はセンター試験、I W A T A コースの総仕上げ。当日の早朝、同窓会から贈られた『岩田魂!』の横断幕の下、高校二年生たちから出陣のコール、拍手を贈る教職員、学園一体となった出発式が行われました。この試験に立ち向かう、生徒さんたちはみな明るく頼もしい。かれらが将来、この日本を支えるのだと実感する時です。

また昨年は、A P U ・立命館コース生が、英語ディベートの全国大会に勝ち上がる快挙、部活では野球部やテニス部が大活躍し、輝かしい優勝旗を持ち帰りました。学園にとって大変名誉なこと、今年も大いに期待いたします。

さて、新3号館の建築工事は、三月竣工を目標に、着々と進行中です。建築にあたり、在校生や卒業生等ご関係の皆さまから、多大なご寄付を戴いております。あつく御礼申しあげました。四月からこの新校舎で岩田の教育、よき人材の育成に邁進いたす覚悟です。

本年もよろしくお願い致します。

学園だより

生徒会発足の紹介

11月11日の生徒会長選挙で次期生徒会長が決まりました。その後、組織編成のため各専門委員を公募したところ多数の希望者があり、希望するに当たっての抱負・自己アピールなど個別の面接審査を経て新たな専門委員が決定、12月9日の生徒会認証式により第31期岩田中学校・高等学校生徒会が発足しました。新生徒会メンバーにはこれまでに経験した学年運営委員会などの活動を基に、新生徒会長を中心にそれぞれの持ち味を発揮し、岩田中学校・高等学校生徒会発展のため、失敗を恐れず前向きに取り組んでくれることを期待しています。

◆第30期生徒会長

ラヒミアン ベーラドくん

第29期生徒会の先輩方から仕事を引き継ぎ「岩田を変える」という志を胸に抱きながらスタートを切ったのが今でも鮮明に想起させられます。私が無事に任期を終了出来たのは、皆さんの支持とご協力の御陰です。一年間本当に有り難うございました。第31期生徒会と共に、より良い岩田を求め前進してください。

生徒会顧問 上久保 晃

◆第31期生徒会長 和田 修人くん

こんにちは！第31期生徒会長に就任しました、和田修人です。マニフェストとして掲げた『K・F・C』〔Know・Fun・Comfortable〕を成し遂げるとともに、学校がより良くなるアイデアや生徒のニーズを常に探求して充実した生徒会活動を行っていきます！！岩田生全員でスクラムを組み共に前進していきましょう。1年間よろしくお祈りします。

◆生徒会役員 名簿

生徒会長	和田 修人	
副会長	久津輪 光太郎	戴 越
庶務	柴 豊歳	石尾 亜美
体育委員	長 篠原 彰伸	副 平松 凜花
美化委員	長 門口 恒志	副 平敷 保乃夏
広報委員	長 矢野 君佳	副 斉藤 成美
図書委員	長 工藤 みのり	副 山月 達太
文化委員	長 河野 修吾	副 カンザイブ
ボランティア委員	長 井上 和柊	副 馬渡 侑希
保健委員	長 加藤 里菜	副 前田 寛太

↓生徒会役員の認証式(校長室)



平成28年度岩田中高入試について 事務局長 工藤紀次

平成28年度岩田中学校入学試験は、大分県下の中学入試のトップを切って、1月4日(月)に筆記試験を、翌5日(火)に専願入試の面接を行いました。4日・5日も3月下旬並みの暖かな天候となり、トラブルもなく終了することが出来ました。

平成28年度の岩田中学校入学試験の志願者数は、昨年度より3名少ない286名でした。受験者の中には、昨年同様海外からの帰国子女も含まれていました。

1月4日は一般・専願入試の筆記試験を行い、翌5日に専願入試の面接試験を実施しました。例年1月6日の合格発表は3号館の掲示板を使っておりましたが、本年度は3号館の耐震改築工事を実施している関係で体育館南側に臨時掲示板を設け、合格者受験番号を掲示しました。また、学園HPにも掲載いたしました。合格者掲示板の前には多くの受験生や保護者が確認に来ており、喜びの声を上げたり、記念撮影をしたりという姿が見られました。

本年度の志願者数(専願+一般)286名の内訳は、県内生が278名、県外生が8名でした。県外生の中には2名の海

外からの受験生が含まれておりました。

合格者数は、229名です。一般入試の合格者平均点は、右の表のとおりです。今年度は算数の得点が前年度より20点ほど低くなり、理科では2点ほど高くなりました。国語・社会は、概ね昨年と同じ点数でした。

合格者の平均点は、昨年度より19.2点下がり222.3点となりました。合格者最低点も19点下がり、180点となりました。これは、算数による得点低下によるものです。これは、基礎的事項に加え、問題説明文により変化していく事象への対応が、うまくいかなかったことによるものと思われます。

一方、岩田高等学校APU・立命館コースの入学試験は、昨年の11月9日(月)の帰国子女入試からスタートしており、既にシドニー、ジャカルタ、シンガポール、台中日本人学校からの帰国子女生5名の合格が決まっています。1月19日(火)に推薦入試を実施し、2月2日(火)に一般・前期入試、3月21日(月)に一般・後期入試を行います。

推薦入試の出願者数は昨年より多くなり20名で、県外からは5名の出願がありました。この内、1名はタイのシラ

チャ日本人学校からの受験でした。帰国子女の入学者も増加し、海外からの留学生を含め、国際色のあるクラスができています。

生徒寮を持っているのは、岩田中学校・高等学校の特徴です。近年、寮生活は自立に非常に有効といわれており、問い合わせも多くなっており、来年度も20名以上の入寮者があるものと予想しています。

最後になりますが、3月7日(土)に「転入学考査」を実施いたします。転入学の出願要項はHPでご確認ください。

[平成28年度中学入試結果]

中学校 受験者数

受験者数	286名
合格者数	229名

中学合格者平均点

国語	76.9点
算数	64.9点
理科	43.5点
社会	37.0点
合計	222.3点

合格者最低点	180点
--------	------

生徒指導部より

生徒指導主任 阿部順三

●変質者に注意を!!

警察から「変質者によるわいせつ事案」の注意が呼びかけられています。冬場も出没が予想されます、ご家庭でも注意を促してください。



女子学生を狙い、後方から近づき、身体を触ったり、抱きついたりするわいせつ事案が多発しています。この種の事案は強姦など凶悪事件に発展する可能性がありますので、被害にあわないために下記の点に注意してください。

被害にあわないための予防策

1 狙われやすい対象と防御対策

①一人歩きの女子学生

わいせつ目的の犯罪の発生は夕方以降の暗い時間帯に限らず、朝方や夕方の登下校の時間帯にも発生しており、特に一人で歩いている女子学生が狙われています。

【対策】友人知人などと複数で行動するように心がけ、一人で行動する際は遠回りでも人通りの多い道、街路灯のある明るい道を通りましょう。

②携帯電話、音楽プレーヤー（イヤホン）を使用中の者

歩行中に携帯電話の操作に夢中になったり、イヤホンで音楽プレーヤー等使用したりしていると、男が近づいても気がつかないため、狙われやすい。

【対策】携帯電話、音楽プレーヤー等の機器の使用はしない。公共交通機関の乗降車時、徒歩、自転車の時でも、誰かが後ろをつけていないか、女子学生を監視している者がいないか時々周囲を見回し気を配る。

2 その他の対応策

【防犯機器を持ち歩く!】

犯人は騒がれるのを最も嫌がります。しかし、いざという時、日頃訓練をしておかないと大声は出せません。防犯ブザーなど防犯機器を持ち歩き、緊急の事態に備えましょう。

**不審な男を見かけた時は、
すぐに「110番!!!」**

●自転車事故直後の被害者の対応

自転車事故の被害者になってしまった時にはどうしたらいいでしょう。

事故時の対応を覚えておくことが、いざという時のためにはとても大切なことです。

① まず警察署に電話。その後学校または保護者に連絡すること。

どんな事故でもそうですが、例え、小さな自転車事故でも、必ず警察署に電話して現場まで来てもらい調書を書いてもらうようにして下さい。

交通事故と言えば、自動車事故ばかりをイメージしますが、自転車も軽車両扱いですから、自動車との事故は車両相互事故として、また歩行者との事故は人対車両事故として扱われます。

加害者が「警察に届けなくてください」などと言いつつ逃げたとしても、被害者のことではなく我が身の事しか考えていない証拠です。そのような人が「事故扱いにしなくても、自分がしっかり対処するから」なんて言ったとしても、決して信用してはいけません。その言葉を鵜呑みにして警察に届けなかった場合、加害者からの賠償がもらえないだけでなく、交通事故扱いにもしてもらえず、自賠責保険の保険金が下りないなんていうことにもなりかねません。

*自転車事故でも交通事故であり警察への届出は必要なのです。

② 病院で診断を受けること。

自分の怪我の様子を見て、医師の診断を受けることも忘れないで下さい。軽い怪我と思っていなくても、意外と後遺症の残る大きな怪我かも知れません。

事故直後は気が張っていますので、あまり痛みを感じないこともあります。そのため、後から痛みが出てくることもありますし、もし頭を打った場合、その影響が1時間以上経ってから出てくるということもよくあります。ですので、たいしたことはないと思っても、救急車を呼んでください。

*人身事故になるか物損事故になるかは、被害者が自分で病院の診断書を警察に持参することで決まるからです。

③ 加害者の名前や連絡先などを確認すること。

相手（加害者）の名前、住所、連絡先（自宅の電話、携帯電話）、勤務先は最低限確認してください。相手が名刺を持っていれば、受け取っておきましょう。

*自分の名前や学校名・連絡先などを伝えることも忘れないで下さい。

●保護者の皆様へお願い

東側門（駐輪場側）は自転車、徒歩通学生専用としています。事故防止上、車で通行しないようにお願いします。

交通事故に遭ってしまったら・・・

とにもかくにも警察へ連絡!!!

注意!

交通事故にいつ遭うかわかりません。いつも被害者であるとは限りません。もし、自転車で誰かを傷つけてしまった場合、たとえ自転車であってもけが人の救護をしなかったり警察への連絡を怠ったりしたら、道路交通法上の救護義務違反となりいわゆる「ひき逃げ」として刑事処分を受けることもあります。

自転車はいつも「弱者」ではありません。交通ルール（自転車安全利用五則）を厳守すること。

特に、スピードの出し過ぎ・交差点の一旦停止や安全確認しての徐行運転をし、マナーアップ運転を心がけましょう!!!

●中学剣道部

★大分市剣道選手権大会
間根山凌羽 2回戦敗退
岡田駿吾 3回戦敗退
宮部葵 準優勝

男子は学年毎、女子は学年なしで実施。宮部は充実した展開で決勝に進出しましたが、強豪相手に惜敗。勉強と部活動とも自分に厳しくあることで相乗効果がうまれません。活躍を期待します。(顧問:阿部順)

●高校テニス部

★第12回冬季テニス選手権大会予選

【男子】

●ダブルス

3R進出:山本・尾野
2R進出:藤原・尾崎、大戸・菅野

●シングルス

本戦出場:大戸

パート決勝(4R)進出:菅野

パート準決勝(3R)進出:前山

2R進出:山本、藤原、右田、上野、河野

★第12回冬季テニス選手権大会本戦

【男子】

●シングルス 大戸:初戦敗退

個々の成長を感じる部分の多い大会でし

た。技術面だけでなく、勝負どころで声が出るなど、精神的にも強くなったと感じる場面もたくさんありました。予選突破した大戸は、1月6日の本戦でも厳しい状況の中健闘しました。4月の県体予選に向けて、部員ともども頑張ります。(顧問:川元)

【女子】

●ダブルス 1R敗退

●シングルス パート決勝(3R)進出:赤嶺

実力的にやや不利と思われる相手にも攻めの姿勢を崩さず、冷静になってプレーすることができました。この大会で成長できたのではないかと思います。(顧問:中村)

●高校バスケットボール部

★春季九州大会予選

【男子】

1回戦 岩田 73-78 佐伯鶴城

前半からやられたらやり返す大接戦。第4Qでリバウンドが取れず、惜しくも敗戦。選手は最後まで全力でプレーしました。強いDFと体力が課題。試合経験を積んで、レベルアップを図ります。(顧問:野田)

【女子】

1回戦 岩田 78-44 別府翔青

2回戦 岩田 37-106 中津東

1回戦は自分たちのバスケを遂行し、集中力を切らさず完勝。2回戦は相手のプレッシャーからミスを重ね、落ち着いてプレー出来ませんでした。現時点で相手が上ですが、もっと出来たはず。(顧問:野田)

●ギター部

●ギター部管楽班

大分県アンパルコンテスト 高等学校の部 銀賞

3年連続銀賞をいただきました。夏に比べミスも少なく、堂々と演奏できました。まだ他校と差があるのでしっかりトレーニングしていきたいと思っています。(顧問:八木)

★ギター部定期演奏会のお知らせ

【日時】2016年1月30日(土)

14:30 開場 15:00 開演

【場所】平和市民公園能楽堂

ギター班17名と管楽班15名による合同演奏会です。ギター班はソカから合奏まで、管楽班は12月のコンクールでの曲に加え、テレビアニメロケなど演奏する予定です。ギターと管楽器のアンパルも予定しています。多くの方々のご来場をお待ちしています。

(顧問:坂本)

伝統の絆 OB&OG会

★バスケットボール部 (12月27日)



今年12回生～27回生の卒業生15名が集結。中にはとんぼ返りで仕事に向かう先輩も。試合は、男子がOB2チーム・高校・中学の4チーム戦。女子はOG・高校・中学が混合3チームでのリーグ戦。現役時代を彷彿させるOBのスーパー(?)プレーや、現役の頑張りもあり、白熱したゲームを展開。多くの先輩方に支えられて、今の部があることを再認識しました。(顧問:野田)

★剣道部 (12月27日)



2回目の稽古会に11名のOB・OGが集まりました。卒業後も剣道を続けている人が少ないので、数年ぶりに剣道具をつけるOBもいるなか、ブランクを感じさせない

見事な動きも。長年続けたことは簡単にはさびつかないことを実感しました。さらに多くの卒業生と稽古できることを楽しみにしています。(顧問:阿部優)

★テニス部 (12月29日)



本校テニスコートにて今年度もOB&OG戦を行いました。天候にも恵まれ、年末の忙しい中、22～27回生が参加してくれました。中高現役生と一緒にみんなで練習をしたのち、現役生vs卒業生のダブル形式での試合。本気で勝ちにこだわったり、交流を深めつつテニスを楽しんだり、練習後には進路などについて相談するなど、有意義な時間を過ごすことができました。多くの卒業生との再会を楽しんでいます。(顧問:川元)

★野球部 (12月29日)

今年6回生の古谷さん・辰口さん、9回生の金子さん・御手洗さんを中心に18名の卒業生が参加。現役部員15名と混成の2チームに分かれ、古谷さん持参のTシャツ

をエフォームにしてゲームが行われました。試合は和気藹々とした雰囲気の中にも随所に好プレーが見られる熱戦。試合後は奮闘を讃え合いながら、久しぶりの再会に話が弾みました。(顧問:橋本)



★サッカー部 (1月3日)



3日に行った初蹴り大会。今年40名近くのOB・OGが集まり、上は8回生、下は27回生と幅広い年齢層で、歴史を感じるイベントに。OB対現役の試合では、18回生の元プロフットサル選手と27回生の現役プロフットサル選手が攻撃で圧倒。試合後は13回生平尾君の司会で総会を行い、最後は全員で清掃。珍プレーや好プレーもあり、楽しい1日となりました。(顧問:野村哲)

29回生WYSHプロジェクト

養護教諭 野村めぐみ

2学期末に29回生（高2）のWYSHプロジェクトを実施しました。

テーマ：「大切にする」

12月15日（火）・18日（金）

に、29回生IWATAコースのWYSH授業を行いました。

- ◆ テーマ：大切にする。（身体を大切に
する。自分・周囲の人・生
き方を大切にする。）
- ◆ 授業内容：中3時の復習（STD・中
絶）、妊娠・出産・育児

今回、29回生の皆さんと一緒に妊娠・出産・育児について考えることができました。グループワークではもし自分に子どもが産まれたら？という設定で実際に名前を考えたり、様々な発達段階で起こりえる育児の悩みを親の立場になって考えたり、大変有意義な時間を過ごすことができました。最後の保護者の方々からのメッセージは、とても温かく心のこもったものばかりで、皆、真剣に聞いてくれましたし、涙を流すお母さんもいました。これから、いろんなことがあると思いますが、29回生の皆さんが毎日を大切に過ごしていけることを願っています。29回生の皆さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

～ 授業後の生徒の感想 ～

●手紙を見ていると不思議と心が温まりました。ビデオを見ていると涙を流しそうでした。生きていることはすばらしいことなのだ改めて思いました。お母さんも苦労して僕を生んだんだ・・・と考えるともっと母を大切にしようと思うようになりました。これからはもっと自分の生命を大事にして生きていこうと思います。

●普段「お母さん」という呼び名を何気なく使っていましたが、そのお母さんがどれだけ大変な思いをしてきたかわかりました。勉強やだとかなんかだるいとか面倒だなどと思う日もあるけど、自分は5億分の1の奇跡で生まれてきたこと、これまでたくさんの愛情を注いでもらったこと、これらのことを忘れずに1日1日を大事に過ごしていきたいと思いました。これまで支えてくれた人全てに感謝します。

●自分の命は、自分1人で成り立ったものじゃないんだと感じた。父・母・妹・祖父・祖母・友人がいるからこそ私がいる。その人たちに感謝して日々を強く生きていきたい。そしていつか私も他人に何かを与えられるような人間になりたいです。今日の授業を受けて、いつも文句ばかり言って母親を困らせている自分が恥ずかしくなりました。家に帰って「生んでくれてありがとう。育ててくれてありがとう。」と言いたいです。

●育児は大変だったとよく聞いていたけど、名前を考える事もこんなに大変なんだとわかりました。両親が一生懸命考えてくれた名前、一生懸命生んでくれた命、今まで育ててきてくれたことに感謝したいと思いました。メッセージを聞いたときはびっくりしたけど、大変だったんだと申し訳なさもあり、それ以上にそれでも頑張ってくれていたことを嬉しく感じました。自分の夢を持って、一日一日を大切に生きていきたいと思えます。あと親孝行もできればと思います。

●自分がお母さんになったら、本当にその子を大切に育てていきたいなと思いました。出産に至るまで、簡単なことでもないし、大変だし、つらいけど、それでも生まれてきたときはそんなことも一瞬で忘れそうなくらい嬉しいんだろうなあって思います。私が生まれて来れたのは奇跡だし、こうしてみんなと岩田に通えてることも奇跡だと思うと、生まれてこれてよかったです。何よりお母さんとお父さんの元に生まれてこれてよかった。自分がお母さんになったら一番の味方であってあげたいです。

●お母さんからの手紙と最後の映像は本当に感動しました。ありがとうございました。毎日1日1日を大切に生きていきたいと思えます。そして親孝行できるように頑張りたいなと思えました。お母さんみたいな強い女性になりたいです。

“ WYSH（ウィッシュ）教育とは ”

Wellbeing of Youth in Social Happiness（子どもたちの真の幸福）の頭文字をとったもので、その言葉の通り、すべての子どもたちが心身ともに健やかで自分らしく幸せに輝き、自分の人生を自分で切り拓いていける力を持つるようになることを最終目標とする教育です。

↓写真：WYSH授業の様子



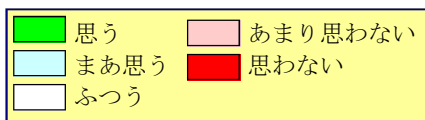
授業アンケートの実施結果 ～職員研修でも活用～

例年、本校では生徒が先生を評価する授業アンケートを行っています。生徒には授業を受けている先生一人一人に対して、8項目を5段階で評価してもらいます。

個人表には、各項目の「学年別」・「クラス別」・「男女別」の数値・%・グラフが示されます。全体表には、学年集計や教科平均（最高・最低含む）などが示されます。

個人表は合計703枚、全体表は199枚になります。全項目ともほぼ昨年と同様の割合となりました。ここ数年で全体的にプラス傾向ですが、高評価（よくわかる・わかる）の割合合計を80%にすることが一つの目標です。もちろん、「アンケート結果＝評価」と結論づけることはできませんが、授業力を向上させていく材料と捉え、全職員で分析・反省する研修を確実に実施します。今後更なる「わかりやすい」「やる気のでる」授業の実践に努めなければなりません。

5教科アンケート結果(職員平均)



【英・数・国・理・社に関する質問】

- (1) 授業の説明は、丁寧で分かりやすいと思いますか。
- (2) 授業の進め方などが工夫された授業だと思いますか。
- (3) 黒板の書き方(板書)は、わかりやすいと思いますか。
- (4) 先生は生徒の質問や発言にきちんと答えてくれていると思いますか。
- (5) 小テストや課題などの処理は適切に行われていると思いますか。
- (6) 居眠り、私語などに対して、先生はしっかりと注意されていると思いますか。
- (7) 先生の生徒に対する接し方や話し方は、適切であると思いますか。
- (8) 先生の授業を受けることで教科・科目への興味や関心は深まったと思いますか。

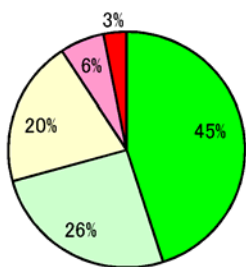
技術や表現力などが身に付いていると思いますか。

- (2) 先生による実技指導は適切に行われていると思いますか。
- (3) 道具の扱いやルールなどについての先生の説明はわかりやすいと思いますか。
- (4) 先生は生徒の質問や発言にきちんと答えてくれていると思いますか。
- (5) 実技テストの実施方法や作品の提出指導は適切だったと思いますか。
- (6) 実技の授業中の不真面目な言動や教室での授業中の居眠りや私語について、先生はしっかりと注意されていると思いますか。
- (7) 先生の生徒に対する接し方や話し方は、適切であると思いますか。
- (8) 先生の授業を受けることで教科・科目への興味や関心は深まったと思いますか。

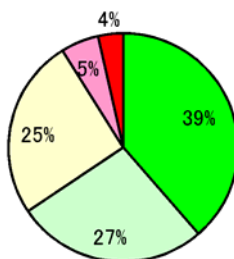
【体・美・音・書・家に関する質問】

- (1) 現在の授業内容で、十分に体力・

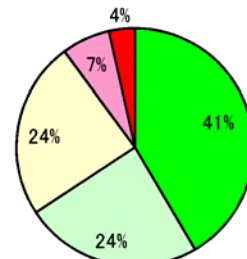
(1) 授業の説明は、丁寧で分かりやすいと思いますか。



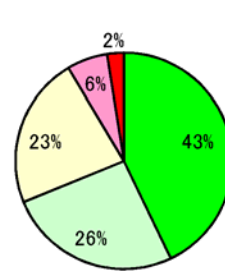
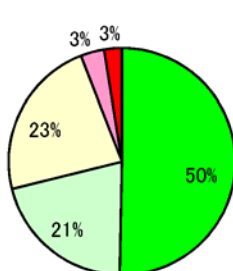
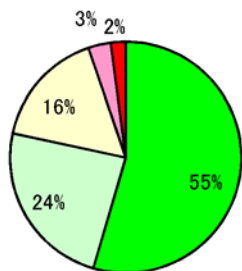
(2) 授業の進め方などが工夫された授業だと思いますか。



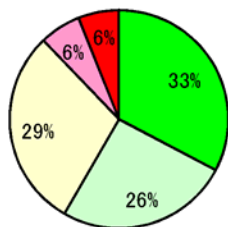
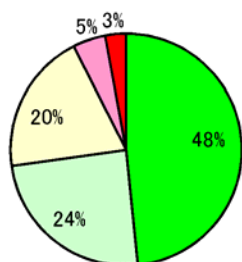
(3) 黒板の書き方(板書)は、わかりやすいと思いますか。



(4) 先生は生徒の質問や発言にきちんと (5) 小テストや課題などの処理は適切に行われていると思 (6) 居眠り、私語などに対して、先生はしっかりと注意されていると思いますか。



(7) 先生の生徒に対する接し方や話し方は、 (8) 先生の授業を受けることで教科・科目への興味や関心は → 適切であると思いますか。 深まったと思いますか。



	5	4	3	2	1
(1)	45%	26%	20%	6%	3%
(2)	39%	27%	26%	5%	4%
(3)	42%	24%	24%	7%	4%
(4)	55%	24%	16%	3%	2%
(5)	50%	21%	23%	3%	3%
(6)	43%	26%	23%	6%	3%
(7)	48%	24%	20%	5%	3%
(8)	33%	26%	29%	6%	6%

寒くなって参りました。いよいよ受験シーズンの到来です。高3のみなさん！体調管理をしっかりと、絶好調で受験してください！応援してますよ。

↓寮のイベント①餅つき大会2015/12/13



↓寮のイベント②鍋パーティー
2015/12/13 学年毎の出し物で大盛況！



寄付金募集のお知らせ

学校法人岩田学園

学校法人岩田学園 岩田中学校・高等学校は、明治33年(1900年)岩田英子先生が荷揚町に「大分裁縫伝習所」を創立したことから始まりました。昭和58年に岩田英二(故人)理事長が「学びたいものが広く集まる学校」であり、「自学自習」を基本とし、「個性を尊重し、自分で考え、自分のことばで語れる、創造力豊かな人間の育成」をめざし「岩田中学校・高等学校」を開校しました。これまで建学の精神にご賛同いただいた多くの皆様方のご支援、ご協力により、県下中高一貫校の先駆けとして、発展を遂げることができました。

今後さらなる発展のため、教育環境の整備を進める必要があります。特に学園施設の耐震化については、災害発生時に生徒の大切な命を守ることはもちろんですが、地域の避難場所としての役割も担っておりますので、喫緊に取り組む課題であります。

新しい耐震基準が示された昭和56年以前に

建設された校舎3棟の内、1号館と2号館は耐震補強工事が完了しております。この度、理科実験室、情報教室、図書室等を設置する「3号館」の耐震診断を実施したところ、耐震基準を満たしていないとの結果がでました。そこで、中学棟(1号館)と高校棟(5号館)の間に位置し、将来は特別教室棟としての機能だけでなく、学校全体の管理機能も担うことが可能な校舎として、新3号館を建設することといたしました。

事業費は校舎建設費及び理科実験室用機器備品等更新費用合計で3億9千万円を予定しております。新3号館建設事業資金に充当することを目的とした寄付金を募集いたします。皆様方のご寄付により、生徒の安全確保及び教育環境のさらなる向上を計って参ります。

何卒、学園の寄付金募集趣旨をご理解いただきまして、ご支援ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

2016年3月 新3号館完成予定

キャンパスの中心的校舎として生まれ変わります。



※寄付金についての詳細は、事務室へお問い合わせください。

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck!

能力の差は小さいが
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。
脚ける未来へ、全力でサポートします!



January 2016

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校